

福岡女子大学生協 入学準備説明会

第013号
(通算446号)



[新学期]

取り組み概要

日時：2021年3月24日
場所：zoom
参加者数や組合員の反応：約40組が参加。
質疑応答の時間では約30件の質問が寄せられました。

背景や概要：新入生と保護者のみなさんが抱える入学前の不安を解消し、安心して大学生活が迎えられるように、スライドを用いて学生生活や、学生総合共済について説明しました。

自
大
学
な
ら
で
は
の
情
報
を
発
信
！

POINT.1

学生委員の自己紹介で“自大学らしさ”を伝える！



学生委員の自己紹介を最初にする事で、「自分が進学する大学にはこんな先輩がいるんだ」という親近感を持って参加者は説明を聞くことができました。また、名前と学科以外にも、アルバイトのことや、サークルのこと、福女ならではの寮生活のことなどを伝えて、最後の質疑応答で質問が出やすいようにしていました。「私のルームメイトはタイ人でした。」など、具体的に伝えることで、話をもっと聞きたくなりますし、大学生になったときのイメージも持ちやすそうですね。

POINT.2

挙手機能を用いたアイスブレイク

zoomの基本的な機能である、画面のオンオフ、チャット機能の説明をしたあと、挙手機能を用いたアイスブレイクを行いました。このアイスブレイクをすることによって、参加者が「参加している」ということを実感しやすくすることができました。オンラインだと受身態勢でなかなか「参加している」という実感を持ちにくいですが、キーボードを操作することが少しあるだけで、その実感を持ちやすくなりますね。また、共通点を見つけることもできるので、参加者同士が親近感を持ちやすくなりました。



POINT.3

質疑応答で不安・疑問を解消！



質疑応答の時間にはチャットに30件近く質問が寄せられました。よくある質問を最初に紹介し、質問の引き出しを広げることでたくさんの不安や疑問を解消することができました。親身になって答えてくれる学生委員の姿を見て「私の不安も、質問したら先輩が解消してくれる」という輪が広がっていたように感じます。質問の中には大学に確認しなければわからないこともありましたが、そのときは曖昧な回答をせず、大学のどこの部署に確認したらいいかまで、丁寧に回答をしていました。参加者からすれば、すぐに答えがわからなくても「どこに聞いたらいいのかわかる」と安心しますね。

